県内学級担任紹介

教育実践が優秀で熱心に子どもたちの指導に当たっている学級担任を紹介します。
また、学校での実践や授業で活用できる工夫を併せて紹介します。

学校名：成田市立大栄みらい学園

担任名：宮本（みやもと）　梨穂（りほ）

教員経験：７年目

（令和４年５月１日現在）

学級経営で取り組んでいること

開校２年目の新しい学校なので，今まで通りがありません。よりよい学級・学校にしていくためにできることを子どもたち主体で考え，行動に移せるようサポートしています。

授業で心掛けていること

どの教科でも「やってみたい」という意欲を引き出す導入，「できた」という達成感を実感できるまとめを心掛け，授業を構成するようにしています。

私の好きな「こ・と・ば」

「出会いは成長の種」。

全ての出会いに意味があり，自分を成長させるチャンスだと思っています。

【多面的・多角的な視点を育む】

いろいろな立場の人がいて，それぞれの考えがあることを理解し，共感できる児童を育てるため，以下の活動を取り入れます。

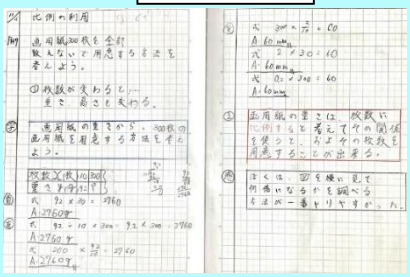
① 多面的に捉える時間

友達の意見を聞き，他の考え方があることに気付き，考えを広げたり深めたりする。

② 多角的に捉える時間

友達が考えた方法で問題を解いてみたり，自分とは違う視点で考えを書いてみたりする。

算数ノート



友達の考えた方法でも問題を解き，その上で自分に合うものを見つける。

道徳ノート

自分とは違う視点でも考えてみることで多角的に物事を捉える。

お問い合わせ先
企画管理部　教育政策課
電話０４３－２２３－４０１５